

## B—94 化繊衣料着用と血液 pH, 血清 Ca, および尿中 Ca の消長について

和洋女子大 ○川村 一男  
田口 秀子  
宮川 豊美

化学繊維衣料を着用することによって、血糖の上昇および血清 Ca の減少がみられることを先の総会において演者等は報告した。

今回は同一環境下で10日間被験者を生活せしめ、化繊を全く着用しない時期と、化繊衣料を着用した場合における、それぞれの時期の血液 pH および血清 Ca ならびに尿中 Ca 量について追求を行なった結果について報告する。化繊衣料の着用は、3時間着用の場合と、3日間着用の場合について行なった。

結果の大要は次のごとくである。

1) 化繊着用時には、化繊を全く着用しない時期と比較し、一般に血液 pH は上昇し、アルカリ度の増強をみる。

2) 血液 pH の上昇にともない、血清 Ca 量は低下する。

3) 血液 pH の上昇は、演者等の測定条件下では、化繊着用後1時間で上昇限界に達し、その後は増加しない。しかし血清 Ca 量は減少傾向をたどる(化繊着用3時間の場合)。

4) 血清 Ca 量減少の時期に一致して、尿中 Ca 量の増加が認められる。